

## 第5回 大阪市・八尾市・松原市環境施設組合廃棄物処理施設建設等委員会 議事要旨

1 開催日時：平成28年2月8日（月）午後3時～午後4時

2 開催場所：あべのルシアス11階 会議室C

3 出席者

委員：西村委員長、渡辺副委員長、島田委員、鍋島委員、水谷委員

事務局：葺田事務局長、松田施設部長、細村総務部長、櫛田建設企画課長、大久保施設管理課長、清水住之江工場長、吉田総務課長、藤井建設企画課長代理（司会）、宮井担当係長、室田担当係長、加藤担当係長

4 議題

（1）第4回委員会における検討内容と意見の整理 【報告事項】

（2）「大阪市・八尾市・松原市環境施設組合 住之江工場更新計画における基本方針について（答申）」（案）

5 議事要旨

（1）第4回委員会における検討内容と意見の整理 【報告事項】

・事務局から資料のとおり報告があり、これまでの経過を確認した。

（2）「大阪市・八尾市・松原市環境施設組合 住之江工場更新計画における基本方針について（答申）」（案）

・事務局から資料のとおり提案があり、以下の修正を行うこととなった。

19ページ 表4-7 住之江工場の計画ごみ質において、元素記号の大文字・小文字を正しく使用すること（例：cl・CL Cl）。

20ページ 表5-2 住之江工場・平野工場・東淀工場における平成26年度排ガス測定結果において、定量下限未満を示す表記が「\*（アスタリスク）」と、不等号の記号「<（小なり）」に数値を記載する方法で記されているので、整理を図ること。

・答申案の修正に関する確認作業については、西村委員長に一任することとした。

6 主なご意見等

【例示： 委員、 事務局】

（1）第4回委員会における検討内容と意見の整理 【報告事項】

・特になし。

（2）「大阪市・八尾市・松原市環境施設組合 住之江工場更新計画における基本方針について（答申）」（案）

19ページの表4-7 ごみ組成の表記で、公開するにあたり、炭素・水素・塩素などの元素記号を、小文字で書いてあるところと、大文字で書いてあるところがある。元素記号なので、正しく書いていただきたい。

そのように修正する。

20ページの表5 - 2で、現在の排ガス測定結果に関するデータが記載されているが、窒素酸化物濃度の欄で、東淀工場の濃度が「\*」すなわち、定量下限未満という表現になっているが、定量下限値をいくらにしているのかというところが、非常に微妙なところである。定量下限値の数字が必ずあるので、そのような表記にさせていただきたいと思っている。窒素酸化物については、手分析では出ないが、光を使った分析では出るという不思議な状態になっており、その注釈が必要であれば、それを入れていただければ良いと思う。

「\*」と、不等号の記号「<」に数字を記載するという2種類の方法で、定量下限未満であることを示す記載がされている。それについては「\*」に統一したいと考えている。定量下限未満の表記については、環境施設組合において、全て「\*」でホームページ等に公表しており、それに表現を合わせさせていただければと考えている。

すべて「\*」で記載することとし、定量下限値の数字は、いくつかといった質問があった場合は、回答すれば良いと考える。

ご質問があればお答えする事は可能である。

調べれば分かるという事であれば、「\*」で良いと思う。

全体を通して文言の統一で、答申案の6ページ(4)で、のところ「現在の建物を一部流用して」とありますが、他は「活用」となっているので、出来れば文言を統一された方が良いと思う。

6ページは、前提条件として、大阪市戦略会議で記載された事項を紹介した内容になっており、ここだけは元々の言葉を使わせていただきたいと考えている。

了解。

川西市にある猪名川上流の施設はNOxが大変低いですが、そこでは日常の運転管理データにNOxの数字は出ているが、手分析を行う公定法で計測を行った記録では定量下限値未満となっている。どちらを使うかというのは非常に細かい事であるが、やはり公に出す数字としては定量下限値を明らかにした方が良いと私は思う。

他の項目に関しても、不等号の記号「<」と数字で記載しているものを「\*」にするというように受け取ったが、それで良いか。

はい、私もそういうつもりで説明した。同一表中に「\*」を記載しているケースと不等号の記号「<」に数字を記載しているケースの両方があると、おかしい感じがするので、「\*」で統一させていただきたいと思っている。

確認すると、窒素酸化物濃度と窒素酸化物量、それと硫黄酸化物量に関しては、「\*」~数字が、測定結果の幅として記載されている。こういう形に硫黄酸化物濃度と、一番右の水銀も「\*」に変えるという事で良いか。

はい。そういう意味である。

検討した答申(案)については、19ページの表4 - 7、20ページの表5 - 2の表記を一部改めるという事が出ましたが、基本的な内容については事務局の提案が了承されたと思う。今の修正を施した上で委員会からの正式な答申にする事としたい。